

ご来院の皆様へ

2020年5月21日
精神神経科・こどものこころ診療部

現在、精神神経科・こどものこころ診療部では、「新型コロナウイルス流行に伴う緊急事態宣言前後の ADHD 児に関するカルテ調査」を行っています。

1. 研究課題名 「新型コロナウイルス流行に伴う緊急事態宣言前後の ADHD 児に関するカルテ調査」

2. 研究の意義・目的

新型コロナウイルス感染症流行に伴う緊急事態宣言前後(による突然の休校等)の ADHD で悩むおこさまの症状変化の関係を明らかにし、将来の感染症流行・突然の休校に対する ADHD で悩むお子様の治療・評価に役立てることを目的としています。本研究の結果は、将来、同様の感染症が生じた場合の対策に役立つと考えております。

実施期間：2020年5月21日～2021年3月末

3. 研究の方法

2020年1月から同年5月20日までの期間、当院受診中の ADHD で悩むおこさま(小学生・中学生・高校生)のカルテのうち、主治医変更の無い患者さんで、年齢、性別、診断名、症状評価尺度、薬物療法の内容、精神療法の内容を医師が確認をいたします。(情報は匿名化し、匿名加工情報として管理番号で管理いたします。)研究へご協力いただけない場合は、2020年5月21日から1か月後までに主治医にお申し出ください。

4. 倫理的配慮と個人情報の取り扱いについて

本研究は千葉大学大学院医学研究院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。情報は匿名化し、匿名加工情報として管理番号で管理されます。研究成果の発表の際にもご協力いただいた方の氏名などは一切公表されません。データ等は、千葉大学大学院医学研究院精神医学研究室・医学部附属病院こどものこころ診療部で適切に保管します。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示をしています。

研究実施機関(研究代表者)： 千葉大学大学院医学研究院精神医学 (教授 伊豫雅臣)

お問合わせ先： 千葉大学医学部附属病院こどものこころ診療部 (担当:佐々木剛)

電話: 043(222)7171 (代表)